



¿QUE TAL?



2024 年 3 月 1 日 Versión 2

ニカラグア共和国 (首都マナグア)

人口 650 万人

面積 九州と北海道くらい

気温 平均 28°C

平均年収 30~70 万(都市)

国民性 とても明るく親切



ニカラグアレオン大聖堂

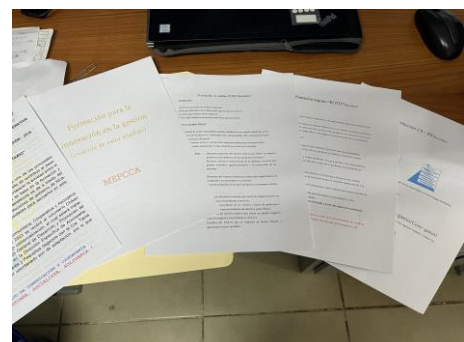
ニカラグアに着いてから、あっという間の 6 か月でした。この 6 か月間のほとんどは、赴任先である MEFCCA (Ministerio de Economía Familiar, Comunitaria, Cooperativa y Asociativa) という家族・コミュニティー・協同組合省で、中小零細企業の競争力強化のために、品質・生産性向上の支援を行うための現場調査



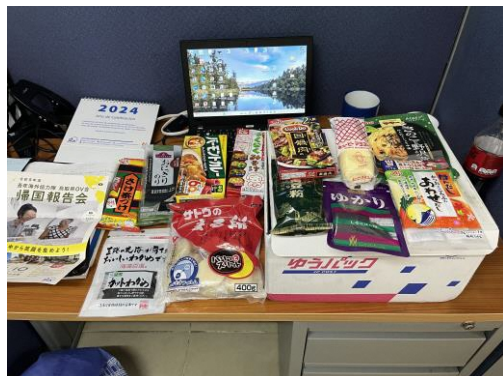
と、現在 MEFCCA が行っている様々な活動を理解する活動を行ってきました。その中で気づいたことは、どこのお店に入っても同じような商品しか販売されていないことです。日常生活に必要とされるものは販売されているが、購入したくなる様な魅力的な商品がないことです。かつての日本も同じだったのですが、商品の供給と販売がビ

ジネスの使命になっており、顧客に満足してもらうことを使命としていません。販売元がそれぞれに特徴のある魅力商品の開発を行い差別化を行うことが今後は必要だと感じました。

現在は、これらの問題を解決する手段の 1 つとして、企業家研修 (SWOT 分析・事ビジネスの理解・CE と ES の理解)とテキスト作成の準備を進めております。テキスト素案を作成し、それらを MEFCCA 内部でデザインと校正をさせていただき完成させたいと思っています。



日本の食事紹介(introducción)



日本の鳥取県協力隊を支援する会からお送りいただいた日本の食材を使って、会社で磯辺焼きを作って皆さんに食べていただきました。とてもおいしいと好評で、日本の料理はすしやラーメンを始めとしてニカラグアの国民にも愛されていて、日本に対する関心が高いことにびっくりしました。



マカロニ・サラダ・水菜サラダ・

ごまだれ冷やしうどん等日本風料理の紹介もしました



活動(actividad)



2月3日に、日本の資金援助でできたニカラグア首都の中心にある日本公園において、ニカラグア日本大使館主催の日本祭りが開催されました。会場では、寿司やカレーライスなどの日本料理紹介、JICA ボランティアによる習字・折り紙・はしの使い方紹介、柔道・空手・ソーラン節踊り等日本文化が紹介された。ニカラグアでは、毎年この事業が行われており、ますます日本への関心度が高くなることは間違いないと確信しました。

職場

職場では、ニカラグアならではの行事があります。

職員の誕生日では、風船の飾りつけとバースデーケーキで祝福します。

真っ青な着色料いっぱいのケーキには驚きました。



クリスマスも会社でケーキを囲んで食事をします。



バレンタインデーはニカラグアでは、友情と愛を祝福する日となっており、会社で持ち寄った料理をみんなで一緒に食べます。



現地の情報

職場に販売に来られる業者から、靴を購入しました。ニカラグアでは、革製品も特産製品になっており、靴やベルト、バッグ・等質の高い商品が多くあります。



驚いたことに、私の買った牛革の革靴がなんと！
2700 円で購入することが出来ました。市場価格は
8000 円くらいがとおもいますが、格安でびっくり
しました。

ニカラグアの多くの女性の特徴的なところに、リボンの髪飾りをほとんどの人がつけています。

また、職場では、髪止めとして青のボールペンを髪の毛に刺しています。困みに、ニカラグアでは公式な書類はすべて青のボールペンで記入しなければなりません。日本の常識で黒を使うと書き直しとなります。

